

反核医師のつどいinちば 関連企画

オンライン講演会(Zoom) 「被爆 75 年 核兵器をめぐる情勢（仮）」

新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、今年の「反核医師のつどい in ちば」は残念ながら、1年間の延期となってしまいました。実行委員会・反核医師の会代表世話人会では、今年中に、なんらかの企画を計画しようということで、オンライン講演会を企画しました。

被爆 75 年を迎える、核兵器禁止条約の批准国は 44 カ国（8/18 現在）となり、その発効は目前に迫っています。しかし同時に、終末時計が 100 秒となるなど、米露による核兵器の実践使用に向けた開発競争が激化し、危険が高まっています。

こうした情勢の下、核兵器をめぐる国内外の情勢などについて、長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）の中村桂子先生にご講演をお願いいたしました。ぜひ、ご参加ください。



講師紹介

2012 年 4 月の RECNA 開設にともない、長崎大学に赴任。2012 年 3 月までは特定非営利活動法人ピースデボ事務局長として、核軍縮・不拡散問題に取り組んでいた。

日 時 11 月 1 日(日) 17 時～19 時

講 師 中 村 桂 子 さ ん

(長崎大学核兵器廃絶研究センター准教授)

会 場 オンラインで開催 (Zoom 利用)

※どなたでもご参加いただけますが、Zoom を使用した開催となりますので、必ず事前登録が必要になりますので、ご注意ください。

【参加の申し込み】 お申し込みは、以下の URL からご登録ください。

参加をご希望の方は、<https://ux.nu/posLg> で必要事項をご記入の上、お申し込みください。（右のQRコードからも登録可能です。）



講演会 2 日前までに、Zoom の招待メールと資料等を送信します。

※申し込み締め切り 10 月 28 日（水）

お問い合わせは、Tel03-3375-5183 反核医師の会事務局・小林、松本まで

主催：反核医師のつどい実行委員会・反核医師の会